

「2002年4月から2011年11月までに川崎医科大学附属病院で肝癌と診断され
手術治療を受けられた患者さんへのお知らせ」

「川崎医科大学における肝癌手術症例の治療成績の検討」
に関する研究について

当教室では、2002年4月より2011年11月までに、川崎医科大学附属病院で
肝癌と診断され手術治療を受けられた患者さんについて、診断時の検査成績と
手術標本の結果が その後の治療経過にどう影響するかをさかのぼって検討す
ることを倫理委員会により承認を得ました。

本研究の目的は、肝癌の予後に影響を与える因子を検討し、今後の臨床現
場に役立てることです。この研究結果は、学会演題や学術論文として発表さ
れる予定です。本研究は手術標本を再評価し、カルテからのデータのみを収集
する観察研究であり、患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。従っ
て、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。本研究におけ
るすべての研究者において、研究費は教員研究費を用いるため利益相反はあり
ません。研究への参加を希望されない方や、疑問のある方は、遠慮なく下記の問
い合わせ先にご連絡下さい。

本研究のお問い合わせ先

担当者:消化器外科学 講師 浦上 淳

e-mail:aurakami@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL:086-462-1111(内線 44331) FAX:086-462-1199